

事業所名		幕別町発達支援センター				支援プログラム		作成日	令和6年	4月	1日
法人（事業所）理念		子どもたちが地域の一員として自立することを目指す									
支援方針		一人ひとりのニーズに応じた支援を行い、自立した生活を送れるようになるために必要な力を育てていく									
営業時間			8時	45分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	なし			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	身支度や身辺整理をはじめ、日常生活に必要なスキルや規則正しい生活を送るための基盤を作っていく。									
	運動・感覚	発達年齢に応じた運動機能の向上に必要な活動や、感覚統合療法にもとづいた活動を通して、運動発達をはじめ日常生活動作や感覚・運動機能の全般的な向上を図っていく。									
	認知・行動	一人ひとりの認知や行動の気質・特性を理解したうえで、物事を正しく理解し判断できる力を高めていく。また、それぞれの環境に応じて求められる力を、困り感やニーズに合わせて高められる活動を行っていく。									
	言語コミュニケーション	安心・安定した対人関係の中で、一人ひとりがその子らしくコミュニケーションを円滑に行える方法を見つけ、実際のやり取りをベースに言葉を育てていく。									
	人間関係 社会性	安心して過ごせる環境づくりを行い、大人や子ども同士のかかわりを通して、一人ひとりが過ごす社会に適應するために必要なスキルを身につけていく。また、本人が対人関係において必要なことに気づいていけるように支援していく。									
家族支援		子育ての悩みや家庭生活の困り感など、家族が抱える様々な困り感について、必要に応じて相談援助を行い、より良い方法を共に模索していく。					移行支援	ライフステージの変化に伴う本人や家族の悩みや疑問に向き合い、先を見通した手立てや準備を行う。			
地域支援・地域連携		地域にある多くの資源を有効に活用し、地域全体で本人や家族を支えていけるよう、中核的な施設としての役割を担っていく。					職員の質の向上	定期的に施設内で研修を行うほか、すべての職員が外部研修に積極的に参加し、日々資質の向上に努める。			
主な行事等		特になし									